

# 戦後日本における 強制不妊手術をめぐって

講師

利光 恵子 としみつけいこ

Lecturer: Keiko Toshimitsu

2019  
 2/12 (Tue)  
 13:15-15:00

薬剤師、「優生手術に対する謝罪を求める会」、立命館大学生存学研究センター客員研究員。旧優生保護法問題に長くとりこんできた。著書に『戦後日本における女性障害者への強制的な不妊手術』（2016、立命館大学生存学研究センター）、『受精卵診断と出生前診断——その導入をめぐる争いの現代史』（2012、生活書院）。

場所 Place 国際基督教大学 本館 262 教室

JR 中央線武蔵境駅南口より、小田急バス「国際基督教大学（境 93）」行き終点下車（全線ノンステップバス）  
 International Conference Room, Dialogue House, International Christian University

参加費 Fee 無料・予約不要

Free, No Appointment Necessary

言語 Language 日本語・通訳なし

Japanese, No Translation



女性の体は誰のもの？

国の女性身体への介入や暴力について旧優生保護法問題に  
 長年取り組んでこられた利光さんにお話しいただきます。

お問い合わせ：ジェンダー研究センター

〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2 国際基督教大学 第一教育研究棟 (ERB-1) 301  
 Tel&Fax:0422-33-3448 Email:cgs@icu.ac.jp TwitterID:icu\_cgs Facebook:icu.cgs